

神戸大学大学院海事科学研究科
博士課程前期課程

学 生 募 集 要 項

2026 年 4 月・10 月入学者用
(一般選抜)

2025 年 10 月・2026 年 4 月入学者用
(特別選抜)

PROSPECTUS
FOR
THE MASTER'S COURSE

Graduate School of Maritime Sciences
KOBE UNIVERSITY

(Starting in October, 2025/
April, 2026/ October, 2026)

神戸大学大学院海事科学研究科

神戸大学大学院海事科学研究科について

海事科学研究科には、博士課程前期課程、博士課程後期課程に海事科学専攻（1専攻のみ）が置かれ、前期課程、後期課程の一貫教育が可能となっています。

なお、海事科学研究科博士課程前期課程を修了した学生は修士（海事科学）の学位を取得できます。また、海事科学研究科博士課程後期課程を修了した学生は博士（海事科学）、博士（工学）又は博士（学術）の学位を取得できます。

海事科学研究科博士課程前期課程の学生募集に関する照会先は次のとおりです。

神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ

〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

TEL 078-431-6225

e-mail fmsc-gakusei@office.kobe-u.ac.jp

海事科学研究科ホームページ <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/>

神戸大学ホームページ <http://www.kobe-u.ac.jp/>

不測の事態に係る対応について

感染症の影響や不測の事態（自然災害）等により、志願者への緊急の連絡が必要になった場合や、入学者選抜の実施方法等を変更する場合は、海事科学研究科ホームページにその旨を案内しますので、適宜確認してください。特に試験日前日には必ずご確認ください。

目 次

I	一般選抜学生募集要項	
1.	募集人員	1
2.	出願資格	1
3.	出願期間	2
4.	出願手続	2
5.	選抜方法, 試験日時及び試験場	3
6.	合格者発表	4
7.	注意事項	4
	○出願資格(9)の事前審査について	5
	○出願資格(11)の事前審査及び入学選抜方法等について	5
	○出願資格(10)の事前審査について	6
II	外国人留学生特別選抜学生募集要項	
1.	募集人員	7
2.	出願資格	7
3.	出願期間	7
4.	出願手続	7
5.	選抜方法, 試験日時及び試験場	9
6.	合格者発表	10
7.	注意事項	10
	○出願資格(5)の事前審査について	10
III	社会人特別選抜学生募集要項	
1.	募集人員	12
2.	出願資格	12
3.	出願期間	12
4.	出願手続	12
5.	選抜方法, 試験日時及び試験場	13
6.	合格者発表	14
7.	注意事項	14
8.	その他	14
	○出願資格(7)の事前審査について	15
IV	I～III共通確認事項	
1.	入学手続	16
2.	欠員補充(2次募集)	16
3.	個人情報の取扱いについて	16
4.	麻しん(はしか)・風しんの感染予防措置	16
5.	入学試験状況(推薦入学含む)(過去3年度分)	18
V	神戸大学大学院海事科学研究科の紹介	
1.	海事科学研究科の教育研究の理念	19
2.	アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)	19
3.	海事科学専攻の内容	19
4.	博士課程前期課程教育研究分野, 研究内容等及び 研究指導教員	20

◎添付書類(出願に必要な本研究科所定の用紙一式)

- 入学願書(裏面に履歴書)
- 受験票・整理票
- 振替払込受付証明書貼付票
- 出願時の検定料の納付について
- 志望理由書(社会人特別選抜志願者のみ)
- あて名ラベル

I 一般選抜学生募集要項

1. 募 集 人 員

専 攻	コ ー ス	募 集 人 員	
		2026年4月入学者	(注1) 2026年10月入学者
海事科学専攻	航海学コース	(注2) 75名	
	海洋ガバナンスコース		
	海洋基礎科学コース		
	海洋応用科学コース		

(注1) 2026年10月入学については、2026年度乗船実習科進学予定者のみ出願できます。

(注2) 募集人員には推薦入学、外国人留学生特別選抜及び社会人特別選抜を含みます。

2. 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学を卒業した者及び2026年3月31日（注1）までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2026年3月31日（注1）までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月31日（注1）までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月31日（注1）までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月31日（注1）までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月31日（注1）までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2026年3月31日（注1）までに修了する見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日（注1）までに22歳に達したものの
- (11) 2026年3月31日において大学に3年以上在学し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。ただし、この資格にて出願する場合は、2026年10月入学は選択できません。

(注1) 「2026年10月入学」志願者は、上記出願資格の「2026年3月31日」を「2026年9月30日」に読み替えてください。

(注2) 上記の(9)、(10)、(11)によって出願しようとする者は、事前審査を行います。

(9) 及び(11)の事前審査については5ページを、(10)の事前審査は6ページをご覧ください。

(注3) 上記の(10)に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者です。

(注4) 上記(11)の資格で入学した者は、出身大学における学籍上の身分は退学となり、学士の学位は授与されません。

また、各種の国家試験の受験資格で大学卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなるので注意してください。

3. 出 願 期 間

2025年7月11日(金)～2025年7月18日(金) (最終日17:00必着)

持参による場合の受付時間は、**9:00～11:30, 12:30～17:00**(土・日・祝日を除く)。

郵送による場合は、7月18日(金)の17:00までに届くよう送付してください。

4. 出 願 手 続

次の書類等を取りそろえ、本研究科教務学生グループ宛に提出してください。

	提出書類	備 考
(1)	入学願書・履歴書、 受験票、整理票	本研究科所定の用紙
(2)	成績証明書	出身大学の学部長(学長)又は出身学校長等が作成したもの (出願資格(9)(10)(11)で出願する者は不要)
(3)	卒業(見込)証明書 又は 修了(見込)証明書	出身大学の学部長(学長)又は出身学校長等が作成したもの (出願資格(9)(10)(11)で出願する者は不要)
(4)	写 真	2枚。出願前3か月以内に撮影したものを受験票及び整理票の所定欄に貼付してください。
(5)	検 定 料	30,000円(別紙のゆうちょ銀行専用の払込取扱票にてゆうちょ銀行で払い込みし、出願時に、振替払込受付証明書を必ず振替払込受付証明書貼付票に貼付して提出してください。)
(6)	あて名ラベル	(本研究科所定の用紙2枚)入学試験合格者に対し、入学手続案内及び入学手続書類を送付するために使用します。
(7)	受験許可書	現に大学院に在学している者(入学前に修了見込みの者を除く。)は、研究科長(又は学長)の受験許可書を提出してください。
(8)	学位授与証明書	学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を取得したものは、大学改革支援・学位授与機構の発行する学位授与証明書を提出してください。
(9)	学位授与申請 見込証明書	学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を取得しようとする者は、高等専門学校長又は短期大学長が発行する学位授与申請見込み証明書を提出してください。
(10)	【外国籍の者のみ】 住民票の写し又は パスポートのコピー	日本国内在住の外国籍の者は、在留資格を記入した住民票の写し(提出日前30日以内に作成されたものに限る。)を提出してください。また、提出書類には、すべて同住民票記載の本名を用いてください。 外国に居住する外国籍の者は、パスポートのコピー(表紙、写真、氏名、国籍、生年月日の記載された部分)を提出してください。また、提出書類には、すべて同パスポート記載の本名を用いてください。
(11)	TOEIC /TOEFLの スコアシートの原本	出願締切の時点から受験日が2年以内のものに限ります。本人に送付されたTOEIC Listening & Reading公開テストの“Official Score Certificate(公式認定証)”の原本、又は“Digital Official Score Certificate(デジタル公式認定証)”を紙に印刷したもの、あるいはTOEFL iBTテストの“Test Taker Score Report(受験者用控えスコアレポート)”の原本を提出してください。出願締切に間に合わない場合は、2025年8月8日(金)17:00(必着)までに提出してください(このときまでに提出できない場合は受験資格を失いますので注意してください)。インターネット上で確認できるスコア表示のプリントアウト等は受理されませんのでご注意ください。なお、TOEIC団体特別受験制度(IP)、団体向けTOEFLテストプログラム(TOEFL-ITP)、自宅受験型のTOEFL iBT Home Edition及びTOEFL Essentialsテストによるスコアは認められません。

(12)	返信用封筒	宛先を明記し、410円分の切手を貼付した長型3号（縦23.5cm、横12.0cm）の封筒を、1通同封してください。受験票、受験者心得を送付するために使用します。
------	-------	--

- (注1) 英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館等の公的機関による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。
- (注2) 国外に受験票等の送付を希望する場合は、あて名ラベル・封筒にそれぞれ必要な額の切手を貼ってください。
- (注3) 志願者は、入学願書に志望研究指導教員名を記入してください。志望研究指導教員は、20～22ページ「V-4. 博士課程前期課程 教育研究分野、教育内容及び研究指導教員」から選択してください。**なお、志望研究指導教員を選択する際には、入学後、研究を円滑に進められるように、志願者は志望研究指導教員と必ず出願前に相談してください。**
- (注4) 出願手続を郵送により行う場合は、**書留郵便**とし、封筒の表には「**大学院博士課程前期課程入学願書在中**」と朱書きし、受付締切日の17:00までに届くよう送付してください。
- (注5) 入学願書の提出又は送付先
神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

5. 選抜方法、試験日時及び試験場

学力検査（筆答試験、口頭試問）、TOEIC又はTOEFLのスコアシートの成績、成績証明書を総合して選抜します。

(1) 試験内容

コース	試験科目			
	筆答試験		英語 (100点満点)	口頭試問
	専門問題 (60分, 100点満点)	必答問題 (60分, 100点満点)		
航海学	「航海学(航海, 運用, 法規(航海))」, または, 「数学A, B」のどちらかを出願時に選択	数学 (微分積分学, 線形代数学)	TOEIC または TOEFL	受験するコースに関する専門的知識を中心に問います。
海洋ガバナンス	「ミクロ経済学」, または, 「数学A, B」のどちらかを出願時に選択			
海洋基礎科学	「海洋基礎科学(数学A/数学B/物理学A/物理学B/化学A/化学B/地球科学A/地球科学Bの8問から2問を受験時に選択)」			
海洋応用科学	「海洋応用科学(材料力学/電気回路/工業熱力学/流体力学/情報処理/数学A/数学Bの7問から2問を受験時に選択)」			

【注】① 一部の専門問題の出題内容については、以下を参照してください。

数学A	常微分方程式, ラプラス変換, 複素関数論
数学B	統計学 (確率変数と確率分布, 統計的推測, 回帰分析)
物理学A	力学
物理学B	電磁気学
化学A	物理化学
化学B	分析化学
地球科学A	海洋学, 気象学
地球科学B	海洋環境学, 固体地球科学

- ② 「数学A」と「数学B」は、いずれも全コースで同じ問題です。また、海洋基礎科学コースと海洋応用科学コースでは「数学A」と「数学B」を個別に選択できますが、航海学コースと海洋ガバナンスコースで「数学A, B」を選択した場合は、「数学A」と「数学B」の両方を解答することになります。
- ③ 選択した試験科目については、出願手続完了後は変更を認めません。
- ④ 筆答試験では黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル(黒い芯に限る。), プラスチック製の消しゴ

ム、小型鉛筆削り、時計(時計以外の機能がついたものや、それらの機能の有無が判別しづらいものを除く)のみ使用できます。電卓、コンパス、定規等は使用できませんので注意してください。

⑤ 口頭試問は合・否で判定します。

(2) 試験日時

期 日	時 間 (予 定)		試 験 内 容
8月19日(火)	10:00~12:20	140分 (うち解答時間120分)	専門問題・必答問題
8月20日(水)	10:00~12:00	1人15分程度	口頭試問
	13:00~17:00		口頭試問

(3) 試験場

神戸大学大学院海事科学研究科

神戸市東灘区深江南町5-1-1

試験場へは阪神電車「深江」駅下車、南西へ徒歩約10分です。

JR「芦屋」駅、「摂津本山」駅又は「甲南山手」駅で下車の場合はタクシーで約10分です。

6. 合格者発表

2025年9月5日(金) 13:00(予定)

合格者には「合格通知書」を送付します。

また、海事科学研究科ホームページ <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/> に掲載します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

合格した者のうち、入学を辞退する者は辞退届(様式自由)を教務学生グループに速やかに提出してください。

7. 注 意 事 項

- (1) 出願手続後の記載事項の変更は、原則認めません。また、納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (3) 試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
- (4) 時計は、時計機能だけのものを使用してください。
- (5) 受験のための宿舍の紹介はしません。
- (6) 航海学コース及び海洋ガバナンスコース受験者は、入学願書に必ず受験科目を記入してください。
- (7) 志望研究指導教員欄は、必ず出願前に志望研究指導教員に相談のうえ、記入してください。
- (8) 不備のある出願書類は受理しないので、記載事項に記入もれ、誤記の無いよう十分注意してください。
- (9) 虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができない者については、たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- (10) 障害のある者等のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願の1か月前までに教務学生グループへ申し出て相談してください。

事前相談は障害のある者等に神戸大学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、出願前に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

- (11) 募集要項を郵送で請求する場合は、**『海事科学研究科博士課程前期課程学生募集要項請求』**と朱書きした封筒に、以下を同封して請求してください。

- ・ 返信用封筒(角形2号)・・・受信者の郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、320円分の切手を貼付
- ・ 出願予定者の氏名・連絡先(平日昼間に連絡が取れる電話番号)を明記したメモ

○出願資格（9）の事前審査について

○出願資格（11）の事前審査及び入学選抜方法等について

A. 出願資格

出願資格（9） 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

出願資格（11） 2026年3月31日において大学に3年以上在学し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めたもの。ただし、この資格にて出願する場合は、2026年10月入学は選択できません。

B. 事前審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の事前審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

（1） 申請手続

受付締切日 2025年6月6日（金）17：00必着

持参による場合の受付時間 9：00～11：30、12：30～17：00（土・日・祝日を除く）。

※郵送による場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**大学院前期課程事前審査申請書類在中**」と朱書し、受付締切日の17：00までに届くよう送付してください。

受付場所 神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

（2） 事前審査申請提出書類

提出書類等	注 意 事 項
出 願 資 格 事 前 審 査 申 請 書	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入
推 薦 書	本研究科所定の用紙に、出身大学の指導教員が作成したもの
受 験 許 可 書	本研究科所定の用紙に、出身大学長又は学部長（研究科長）が作成したもの
成 績 証 明 書	出身大学長又は学部長が作成し厳封したもの （3年次までの成績証明書が必要となります）
在 学 証 明 書	在学する大学長又は学部長（研究科長）が証明したもの。 出願資格（11）の場合は、3年次に在学が記載されているもの。
履 修 概 要 資 料	学生便覧、履修案内等（在学大学学部3年次までの授業科目名、配当学年、単位数、必修選択の別、4年次への進級条件及び卒業要件等の記載されているものの写し） シラバス等（授業科目の講義内容が記載されているものの写し） （神戸大学海事科学部在学者は不要）
履 修 申 告 書	3年次に履修済及び履修中の科目について、科目名及び単位数を、それぞれ区分して申請者本人が作成したもの（様式任意）
入学願書等の写	入学願書・履歴書の写
出 願 資 格 事 前 審 査 認 定 結 果 返 信 用 封 筒	封筒（長形3号）に、住所、氏名及び郵便番号を記入し、410円分の切手（速達料を含む。）を貼付してください。

【注】編入学により大学に入学した者は、出願資格（11）は適用されません。

（3） 審査方法

書類審査により実施します。

（4） 出願資格審査の結果

2025年6月27日（金）までに、本人宛に通知します。

（5） 出願資格審査申請書類の請求方法

宛先を明記した返信用封筒（角型2号、縦33.2cm、横25.0cmで460円分の切手を貼ったもの。）を同封し、神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループに請求してください。

封筒の表に「**大学院前期課程出願資格審査書類請求**」と朱書してください。

C. 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続をしてください。

D. 出願資格（11）の場合の選抜方法及び合格発表等

- (1) 学力検査，成績証明書を総合して選抜し，優秀な成績を修めた者と認めた場合は，仮合格者として2025年9月5日（金）13：00（予定）に発表します。発表方法については4ページをご覧ください。
- (2) 仮合格者については，2026年3月に最終審査を書類審査により行います。
なお，必要書類，提出時期，最終合格発表については，別途通知します。

○出願資格（10）の事前審査について

A. 出願資格

本研究科において，個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2026年3月31日までに22歳に達したもの

B. 事前審査

この出願資格により出願しようとする者は，出願に先立ち，本研究科の事前審査を受け，出願資格の認定を受けなければなりません。

(1) 申請手続

受付締切日 2025年6月6日（金）17：00必着

持参による場合の受付時間 9：00～11：30，12：30～17：00（土・日・祝日を除く）。

※郵送による場合は，必ず**書留郵便**とし，封筒の表に「**大学院前期課程事前審査申請書類 在中**」と朱書し，受付締切日の17：00までに届くよう送付してください。

受付場所 神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ

〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

(2) 事前審査申請提出書類

提出書類等	注 意 事 項
出願資格事前審査申請書	本研究科所定の用紙に，必要事項を記入
志望理由書	本研究科所定の用紙に志望理由，コースの選択理由，研究テーマ等について記入
最終学歴の証明書	出身学校等の長が作成したもの
最終学歴の成績証明書	出身学校等の長が作成したもの
業績調書	業務歴（研究歴を含む）等を証明する書類 （研究論文，技術報告書及び実用新案等があれば添付してください）
出願資格事前審査認定結果返信用封筒	封筒（長形3号）に，住所，氏名及び郵便番号を記入し，410円分の切手（速達料を含む）を貼付してください。

(3) 審査方法

書類審査により実施します。

(4) 出願資格審査の結果

2025年6月27日（金）までに，本人宛に通知します。

(5) 出願資格審査申請書類の請求方法

宛先を明記した返信用封筒（角型2号，縦33.2cm，横25.0cmで460円分の切手を貼ったもの。）を同封し，神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループに請求してください。

封筒の表に「**大学院前期課程出願資格審査書類請求**」と朱書してください。

C. 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた志願者は，本募集要項に基づき，出願手続をしてください。

Ⅱ 外国人留学生特別選抜学生募集要項

1. 募 集 人 員

専 攻	コ ー ス	募 集 人 員	
		2025年10月入学者	2026年4月入学者
海事科学専攻	航海学コース	若干名	若干名
	海洋ガバナンスコース		
	海洋基礎科学コース		
	海洋応用科学コース		

2. 出 願 資 格

外国人で在留資格「留学」の資格を取得している者（各入学時期までに取得見込みの者を含む。）で、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- （１） 大学を卒業した者及び2026年3月31日（注１）までに卒業する見込みの者
- （２） 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月31日（注１）までに修了する見込みの者
- （３） 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月31日（注１）までに修了する見込みの者
- （４） 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月31日（注１）までに授与される見込みの者
- （５） 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日（注１）までに22歳に達したもの

（注１）「2025年10月入学」志願者は、上記出願資格の「2026年3月31日」を「2025年9月30日」に読み替えてください。

（注２）上記の（５）によって出願しようとする者は、事前審査を行いますので10ページをご覧ください。

（注３）上記の（５）に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者です。

3. 出 願 期 間

2025年7月11日（金）～2025年7月18日（金）（最終日17:00必着）

持参による場合の受付時間は、**9：00～11：30、12：30～17：00**（土・日・祝日を除く）。

郵送による場合は、7月18日（金）の17：00までに届くよう送付してください。

4. 出 願 手 続

次の書類等を取りそろえ、本研究科教務学生グループ宛に提出してください。

	提出書類	備 考
（１）	入学願書・履歴書、 受験票、整理票	本研究科所定の用紙

(2)	成績証明書	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの
(3)	卒業（見込）証明書 又は 修了（見込）証明書	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの （出願資格（5）で出願する者は不要）
(4)	写 真	2枚。出願前3か月以内に撮影したものを受験票及び整理票の所定欄に貼付してください。
(5)	検 定 料	30,000円（別紙のゆうちょ銀行専用の払込取扱票にてゆうちょ銀行で払い込みし、出願時に、振替払込受付証明書を必ず振替払込受付証明書貼付票に貼付して提出してください。）
(6)	出身大学の 指導教員の推薦状	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの （本研究科（学部）に研究生等で在籍している者は、本研究科（学部）の指導教員が作成したものでも可。）
(7)	修学に差し支えない 程度に日本語を修得 していることの 証明書	任意の様式
(8)	あて名ラベル	（本研究科所定の用紙2枚）入学試験合格者に対し、入学手続案内及び入学手続書類を送付するために使用します。
(9)	受験許可書	現に大学院に在学している者（入学前に修了見込みの者を除く。）は、研究科長（又は学長）の受験許可書を提出してください。
(10)	住民票の写し又は パスポートのコピー	日本国内在住の者は、在留資格を記入した住民票の写し（提出日前30日以内に作成されたものに限る。）を提出してください。また、提出書類には、すべて同住民票記載の本名を用いてください。 外国に居住する者は、パスポートのコピー（表紙、写真、氏名、国籍、生年月日の記載された部分）を提出してください。また、提出書類には、すべて同パスポート記載の本名を用いてください。
(11)	国費外国人留学生 証明書	出願時に国費留学生である者は、在学大学発行の国費外国人留学生である旨の証明書を添付してください。
(12)	TOEIC /TOEFLの スコアシートの原本	出願締切の時点から受験日が2年以内のものに限ります。本人に送付されたTOEIC Listening & Reading公開テストの“Official Score Certificate（公式認定証）”の原本又は“Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）”を紙に印刷したもの、あるいはTOEFL iBTテストの“Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）”の原本を提出してください。出願締切に間に合わない場合は、2025年8月8日（金）17:00（必着）までに提出してください（このときまでに提出できない場合は受験資格を失いますので注意してください）。インターネット上で確認できるスコア表示のプリントアウト等は受理されませんのでご注意ください。なお、TOEIC団体特別受験制度（IP）、団体向けTOEFLテストプログラム（TOEFL-ITP）、自宅受験型のTOEFL iBT Home Edition及びTOEFL Essentialsテストによるスコアは認められません。
(13)	返信用封筒	宛先を明記し、410円分の切手を貼付した長型3号（縦23.5cm、横12.0cm）の封筒を、1通同封してください。受験票、受験者心得を送付するために使用します。

- （注1） 英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館等の公的機関による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。
- （注2） 国外に受験票等の送付を希望する場合は、あて名ラベル・封筒にそれぞれ必要な額の切手を貼ってください。
- （注3） 志願者は、入学願書に志望研究指導教員名を記入してください。志望研究指導教員は、20～22ページ「V-4. 博士課程前期課程 教育研究分野、教育内容及び研究指導教員」から選択してください。なお、志望研究指導教員を選択する際には、入学後、研究を円滑に進められるように、志願者は志望研究指導教員と必ず出願前に相談してください。
- （注4） 出願手続を郵送により行う場合は、書留郵便とし、封筒の表には「大学院博士課程前期課程入学願書在中」と朱書きし、受付締切日の17:00までに届くよう送付してください。
- （注5） 入学願書の提出又は送付先

神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

5. 選抜方法，試験日時及び試験場

学力検査（筆答試験，口頭試問），TOEIC又はTOEFLのスコアシートの成績，成績証明書を総合して選抜します。

（1）試験内容

コース	試験科目			
	筆答試験		英語 (100点満点)	口頭試問
	専門問題 (60分, 100点満点)	必答問題 (60分, 100点満点)		
航海学	「航海学(航海, 運用, 法規(航海))」, または, 「数学A, B」のどちらかを出願時に選択	数学 (微分積分学, 線形代数学)	TOEIC または TOEFL	受験するコース に関する専門的 知識を中心に問 います。
海洋ガバナンス	「ミクロ経済学」, または, 「数学A, B」のどちらか を出願時に選択			
海洋基礎科学	「海洋基礎科学(数学A／数学B／物理学A／ 物理学B／化学A／化学B／地球科学A／地 球科学Bの8問から2問を受験時に選択)」			
海洋応用科学	「海洋応用科学(材料力学／電気回路／工業 熱力学／流体力学／情報処理／数学A／数 学Bの7問から2問を受験時に選択)」			

【注】① 一部の専門問題の出題内容については，以下を参照してください。

数学A	常微分方程式，ラプラス変換，複素関数論
数学B	統計学（確率変数と確率分布，統計的推測，回帰分析）
物理学A	力学
物理学B	電磁気学
化学A	物理化学
化学B	分析化学
地球科学A	海洋学，気象学
地球科学B	海洋環境学，固体地球科学

- ② 「数学A」と「数学B」は，いずれも全コースで同じ問題です。また，海洋基礎科学コースと海洋応用科学コースでは「数学A」と「数学B」を個別に選択できますが，航海学コースと海洋ガバナンスコースで「数学A, B」を選択した場合は，「数学A」と「数学B」の両方を解答することになります。
- ③ 選択した試験科目については，出願手続完了後は変更を認めません。
- ④ 筆答試験では，黒鉛筆，鉛筆キャップ，シャープペンシル(黒い芯に限る。)，プラスチック製の消しゴム，小型鉛筆削り，時計(時計以外の機能がついたものや，それらの機能の有無が判別しづらいものを除く)のみ使用できます。電卓，コンパス，定規等は使用できませんので注意してください。
- ⑤ 試験は日本語で出題されますが，日本語以外に英語による解答を認めます。
- ⑥ 口頭試問は合・否で判定します。

（2）試験日時

期 日	時 間 (予 定)		試 験 内 容
8月19日(火)	10:00～12:20	140分 (うち解答時間120分)	専門問題・必答問題
8月20日(水)	10:00～12:00	1人15分程度	口頭試問
	13:00～17:00		口頭試問

(3) 試験場

神戸大学大学院海事科学研究科

神戸市東灘区深江南町5-1-1

試験場へは阪神電車「深江」駅下車，南西へ徒歩約10分です。

J R「芦屋」駅，「摂津本山」駅又は「甲南山手」駅で下車の場合はタクシーで約10分です。

6. 合格者発表

2025年9月5日（金） 13：00（予定）

合格者には「合格通知書」を送付します。

また，海事科学研究科ホームページ <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/> に掲載します。

なお，電話等による照会には一切応じません。

合格した者のうち，入学を辞退する者は辞退届（様式自由）を教務学生グループに速やかに提出してください。

7. 注 意 事 項

- (1) 出願手続後の記載事項の変更は，原則認めません。また，納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 既納の入学料は，いかなる理由があっても返還しません。
- (3) 試験当日は，必ず受験票を携帯してください。
- (4) 時計は，時計機能だけのものを使用してください。
- (5) 受験のための宿舎の紹介はしません。
- (6) 航海学コース及び海洋ガバナンスコース受験者は，入学願書に必ず受験科目を記入してください。
- (7) 志望研究指導教員欄は，必ず出願前に志望研究指導教員に相談のうえ，記入してください。
- (8) 不備のある出願書類は受理しないので，記載事項に記入もれ，誤記の無いよう注意してください。
- (9) 虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができない者については，たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- (10) 障害のある者等のうち，受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は，出願の1か月前までに教務学生グループへ申し出て相談してください。
事前相談は障害のある者等に神戸大学の現状をあらかじめ知っていただき，受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので，障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。
日常生活においてごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も，試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので，出願前に相談してください。
相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。
- (11) 英語以外の外国語で書かれた証明書等には，英語訳又は日本語訳を添付してください。
- (12) 募集要項を郵送で請求する場合は，『海事科学研究科博士課程前期課程学生募集要項請求』と朱書きした封筒に，以下を同封して請求してください。
 - ・ 返信用封筒（角形2号）・・・受信者の郵便番号，住所，氏名を明記のうえ，320円分の切手を貼付
 - ・ 出願予定者の氏名・連絡先（平日昼間に連絡が取れる電話番号）を明記したメモ

○出願資格（5）の事前審査について

A. 出願資格

本研究科において，個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2026年3月31日までに22歳に達したもの

B. 事前審査

この出願資格により出願しようとする者は，出願に先立ち，本研究科の事前審査を受け，出願資格の認定を受けなければなりません。

(2) 申請手続

受付締切日 2025年6月6日（金）17：00必着

持参による場合の受付時間 9：00～11：30，12：30～17：00（土・日・祝日を除く）。

※郵送による場合は，必ず書留郵便とし，封筒の表に「**大学院前期課程事前審査申請書類在中**」

と朱書し、受付締切日の17:00までに届くよう送付してください。
 受付場所 神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
 〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

(3) 事前審査申請提出書類

提出書類等	注 意 事 項
出願資格事前 審査申請書	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入
志望理由書	本研究科所定の用紙に志望理由、コースの選択理由、研究テーマ等について記入
最終学歴 の証明書	出身学校等の長が作成したもの
最終学歴の 成績証明書	出身学校等の長が作成したもの
業績調書	業務歴（研究歴を含む）等を証明する書類 （研究論文、技術報告書及び実用新案等があれば添付してください）
出願資格事前 審査認定結果 返信用封筒	封筒（長形3号）に、住所、氏名及び郵便番号を記入し、410円分の切手（速達料を含む）を貼付してください。

- (3) 審査方法
書類審査により実施します。
- (4) 出願資格審査の結果
2025年6月27日（金）までに、本人宛に通知します。
- (5) 出願資格審査申請書類の請求方法
宛先を明記した返信用封筒（角型2号、縦33.2cm、横25.0cmで460円分の切手を貼ったもの。）を同封し、神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループに請求してください。
封筒の表に「**大学院前期課程出願資格審査書類請求**」と朱書してください。

C. 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続をしてください。

Ⅲ 社会人特別選抜学生募集要項

1. 募 集 人 員

専 攻	コ ー ス	募 集 人 員	
		2025年10月入学者	2026年4月入学者
海事科学専攻	航海学コース	若干名	若干名
	海洋ガバナンスコース		
	海洋基礎科学コース		
	海洋応用科学コース		

2. 出 願 資 格

入学時に、官公庁、企業及び教育機関等に正規職員として1年以上勤務した実績を有する者又は有する見込みの者で、次の各号のいずれかに該当するものとします。ただし、外国人留学生は除きます。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月31日（注1）までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (7) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日（注1）までに22歳に達したもの

（注1）「2025年10月入学」志願者は、上記出願資格の「2026年3月31日」を「2025年9月30日」に読み替えてください。

（注2）上記の（7）によって出願しようとする者は、事前審査を行いますので、15ページをご覧ください。

上記の（7）に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者です。

3. 出 願 期 間

2025年7月11日（金）～2025年7月18日（金）（最終日17:00必着）

持参による場合の受付時間は、9:00～11:30、12:30～17:00（土・日・祝日を除く）。

郵送による場合は、7月18日（金）の17:00までに届くよう送付してください。

4. 出 願 手 続

次の書類等を取りそろえ、本研究科教務学生グループ宛に提出してください。

	提出書類	備 考
(1)	入学願書・履歴書、 受験票、整理票	本研究科所定の用紙

(2)	卒業（修了）証明書 及び成績証明書	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの なお、大学院修了者は、上記のほか修了証明書及び成績証明書（研究科長 又は学長が証明したもの。）を提出してください。 （出願資格（7）で出願する者は、不要）
(3)	写 真	2枚。出願前3か月以内に撮影したものを、受験票及び整理票の所定欄に 貼付してください。
(4)	検 定 料	30,000円（別紙のゆうちょ銀行専用の払込取扱票にてゆうちょ銀行で払い 込みし、出願時に、振替払込受付証明書を必ず振替払込受付証明書貼付票 に貼付して提出してください。）
(5)	在職証明書	出願資格どおりに在職しているか、又は過去に在職していたことを証明で きる書類（任意の様式）
(6)	あて名ラベル	（本研究科所定の用紙2枚）入学試験合格者に対し、入学手続案内及び入 学手続書類を送付するために使用します。
(7)	住民票の写し又は パスポートのコピー 【外国籍の者のみ】	日本国内在住の外国籍の者は、在留資格を記入した住民票の写し（提出日前 30日以内に作成されたものに限る。）を提出してください。また、提出書類 には、すべて同住民票記載の本名を用いてください。 外国に居住する外国籍の者は、パスポートのコピー（表紙、写真、氏名、国 籍、生年月日の記載された部分）を提出してください。また、提出書類には、 すべて同パスポート記載の本名を用いてください。
(8)	志望理由書	本研究科所定の用紙を提出してください。
(9)	返信用封筒	宛先を明記し、410円分の切手を貼付した長型3号（縦23.5cm、横12.0cm） の封筒を、1通同封してください。受験票、受験者心得を送付するために 使用します。

- （注1） 英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館
等の公的機関による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。
- （注2） 国外に受験票等の送付を希望する場合は、あて名ラベル・封筒にそれぞれ必要な額の切手を貼つ
てください。
- （注3） 志願者は、入学願書に志望研究指導教員名を記入してください。志望研究指導教員は、20～22
ページ「V-4. 博士課程前期課程 教育研究分野、教育内容及び研究指導教員」から選択してく
ださい。なお、志望研究指導教員を選択する際には、入学後、研究を円滑に進められるように、
志願者は志望研究指導教員と必ず出願前に相談してください。
- （注4） 出願手続を郵送により行う場合は、書留郵便とし、封筒の表には「大学院博士課程前期課程入学
願書在中」と朱書きし、受付締切日の17：00までに届くよう送付してください。
- （注5） 入学願書の提出又は送付先

神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

5. 選抜方法、試験日時及び試験場

学力検査（口頭試問）、成績証明書を総合して選抜します。

（1）口 頭 試 問

特別研究（卒業研究）に関するプレゼンテーション（日本語又は英語）、学部の専門的知識及び志望
理由を問います。卒業研究が課されていない受験者は卒業研究に準じる主題でプレゼンテーションを行
うことができます。

（2）試 験 日 時

期 日	時 間（予 定）		試 験 内 容
8月20日（水）	10：00～12：00 13：00～17：00	1人30分程度	口 頭 試 問

(3) 試験場

神戸大学大学院海事科学研究科

神戸市東灘区深江南町5-1-1

試験場へは阪神電車「深江」駅下車、南西へ徒歩約10分です。

JR「芦屋」駅、「摂津本山」駅又は「甲南山手」駅で下車の場合はタクシーで約10分です。

※事情により遠隔（オンライン）での実施を希望する場合は、事前に志望研究指導教員に相談すること。

理由によっては認められる場合があります。

6. 合格者発表

2025年9月5日（金） 13:00（予定）

合格者には「合格通知書」を送付します。

また、海事科学研究科ホームページ <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/> に掲載します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

合格した者のうち、入学を辞退する者は辞退届（様式自由）を教務学生グループにすみやかに提出してください。

7. 注 意 事 項

- (1) 出願手続後の記載事項の変更は、原則認めません。また、納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (3) 試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
- (4) 受験のための宿舍の紹介はしません。
- (5) 志望研究指導教員欄は、必ず出願前に志望研究指導教員に相談のうえ、記入してください。
- (6) 不備のある出願書類は受理しないので、記載事項に記入もれ、誤記の無いよう注意してください。
- (7) 虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができないものについては、たとえ入学後であっても入学を取り消します。
- (8) 障害のある者等のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願の1か月前までに教務学生グループへ申し出て相談してください。

事前相談は障害のある者等に神戸大学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。

日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、出願前に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

- (9) 募集要項を郵送で請求する場合は、**『海事科学研究科博士課程前期課程学生募集要項請求』**と朱書きした封筒に、以下を同封して請求してください。
 - ・返信用封筒（角形2号）・・・受信者の郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、320円分の切手を貼付
 - ・出願予定者の氏名・連絡先（平日昼間に連絡が取れる電話番号）を明記したメモ

8. その他

特別選抜による社会人学生のための教育方法の特例について

近年、大学院における社会人技術者又は研究者の継続研修・再教育及び博士の学位取得の要望が高まっておりますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は博士課程前期課程に在学する2年間は勤務を離れて修学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

一方、大学院設置基準第14条では、「研究科の課程において教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されており、社会人等の修学に配慮がなされています。

海事科学専攻では、これらの背景を踏まえ、同条に定める教育方法の特例を実施しています。

その概要は次のとおりです。

1. 研究指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を夜間及び特定の時期に受講することができません。
2. 研究指導教員が、学位論文の作成が進展しており、企業等に研究に係る優れた施設や設備があり、それを用いた方が成果が上がると思われる場合は、勤務する企業等においても研究することができます。

○出願資格（7）の事前審査について

A. 出願資格

本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達したもの

B. 事前審査

この出願資格により出願しようとする者は、出願に先立ち、本研究科の事前審査を受け、出願資格の認定を受けなければなりません。

（1） 申請手続

受付締切日 2025年6月6日（金）17:00必着

持参による場合の受付時間 9:00～11:30, 12:30～17:00（土・日・祝日を除く）。

※郵送による場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「**大学院前期課程事前審査申請書類在中**」と朱書し、受付締切日の17:00までに届くよう送付してください。

受付場所 神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ

〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

（2） 事前審査申請提出書類

提出書類等	注 意 事 項
出願資格事前審査申請書	本研究科所定の用紙に、必要事項を記入
志望理由書	本研究科所定の用紙に志望理由、コースの選択理由、研究テーマ等について記入
最終学歴の証明書	出身学校等の長が作成したもの
最終学歴の成績証明書	出身学校等の長が作成したもの
業績調書	業務歴（研究歴を含む）等を証明する書類 （研究論文、技術報告書及び実用新案等があれば添付してください）
出願資格事前審査認定結果返信用封筒	封筒（長形3号）に、住所、氏名及び郵便番号を記入し、410円分の切手（速達料を含む）を貼付してください。

（3） 審査方法

書類審査により実施します。

（4） 出願資格審査の結果

2025年6月27日（金）までに、本人宛に通知します。

（5） 出願資格審査申請書類の請求方法

宛先を明記した返信用封筒（角型2号、縦33.2cm、横25.0cmで460円分の切手を貼ったもの。）を同封し、神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループに請求してください。封筒の表に「**大学院前期課程資格審査書類請求**」と朱書してください。

C. 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた志願者は、本募集要項に基づき、出願手続をしてください。

Ⅳ I～Ⅲ共通確認事項

1. 入 学 手 続

(1) 入学手続期間・入学手続書類等

「2025年10月入学者」の入学手続期間は、2025年9月中旬の予定です。その詳細については、入学手続に必要な書類等と併せて2025年9月上旬頃に通知（郵送）します。

「2026年4月入学者」の入学手続期間は、2026年3月中旬の予定です。その詳細については、入学手続に必要な書類等と併せて2026年2月中旬頃に通知（郵送）します。

「2026年10月入学者」の入学手続期間は、2026年9月中旬の予定です。その詳細については、入学手続に必要な書類等と併せて2026年9月上旬頃に通知（郵送）します。

(2) 入学手続書類送付先

神戸大学大学院海事科学研究科教務学生グループ

〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

(3) 納付金 ※2025年度例

区 分		金 額	摘 要
入 学 料		282,000円	入学料については、(1)の入学手続期間までに納付してください。
授 業 料	半期分	267,900円	2025年10月入学者の後期分の授業料については、2025年10月末日までに納付してください。 2026年4月入学者の前期分の授業料については、2026年4月末日までに納付してください。 2026年10月入学者の後期分の授業料については、2026年10月末日までに納付してください。 [在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]
	年 額	535,800円	

※修学援助の一環として、入学料の免除、授業料の免除及び奨学金等の制度があります。

2. 欠員補充（2次募集）

募集人員に欠員が生じる場合は、2次募集を実施します。詳細については、合格発表以降に海事科学研究科ホームページ <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/> に掲載します。

3. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (3) 出願にあたって提出された個人情報は、入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請）、教務関係（学籍、修学指導）等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

4. 麻しん（はしか）・風しん の感染予防措置

麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止

するため、全ての新生入生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
- ② 入学年度から過去5年以内に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 入学年度から過去5年以内に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。
- * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出日：4月入学者は4月の海事科学研究科健康診断実施日

10月入学者は10月入学者健康診断実施日

提出先：健康診断会場内 麻疹風疹登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA 法 PA 法 NT 法	8.0 以上の陽性 256 倍以上の陽性 4 倍以上の陽性	3 つの測定方法のうち、いずれかで陽性
風しん	HI 法 IgG-EIA 法	32 倍以上の陽性 8.0 以上の陽性	2 つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI 法を推奨)

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認してもらってください。）
- * 神戸大学保健管理センターのホームページもご参照ください。
(URL : <http://www.health.kobe-u.ac.jp/>)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245
神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

5. 入学試験状況（推薦入学含む）（過去3年度分）

年度	募集人員	志願者数		受験者数		合格者数		入学者	
令和5年度	75	104	(13)	103	(12)	76	(10)	74	(10)
令和6年度	75	102	(12)	100	(12)	78	(8)	76	(8)
令和7年度	75	102	(1)	99	(1)	78	(0)	72	(0)

※（ ）は外数で、それぞれの年度の10月入学希望の志願者数・受験者数・合格者数・入学者数を示します。
（令和7年度分は令和6年度中に入試実施済分のみ）

V 神戸大学大学院海事科学研究科の紹介

1. 海事科学研究科の教育研究の理念

海事科学研究科は、国際的で多様な視点と問題解決能力を持つ創造性豊かな研究者・教育者・高度専門職業人を育成するために、国際的に卓越した教育の提供と優れた研究の推進を基本理念としています。本理念に基づき、海事科学専攻に、航海学、海洋ガバナンス、海洋基礎科学、海洋応用科学の4つのコースを配置し、高度な専門教育の教授と先端研究活動を展開します。これらの教育研究を通じて、海事・海洋に関連する社会・産業分野の発展及び世界平和や地球環境の保全に貢献する優秀な人材を育成し、科学の探求や新たな技術の創出に尽力します。

2. アドミッション・ポリシー（入学受入れ方針）

海事科学研究科博士課程前期課程では、航海学、海洋ガバナンス、海洋基礎科学、海洋応用科学の各コースにおいて、海事・海洋に対する深い理解を育むと共に、国際性、人間性、創造性並びに専門性豊かな指導的人材の養成を目的にしています。そのために、次のような学生を求めています。

●海事科学研究科博士課程前期課程の求める学生像

1. 各コースでの学びに必要な基礎学力、コミュニケーション能力、科学的論理的な思考能力をもつ人
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
2. 専門知識の展開によって海事・海洋に関連する社会・産業分野や国際活動などへの貢献に強い意欲をもつ人
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、海事科学研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般入試、推薦入試、社会人特別入試及び外国人留学生特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

3. 海事科学専攻の内容

海事科学専攻では、つぎの4つのコースで教育研究を行っています。

（1）航海学コース

経済活動を停滞させない安定な海上輸送を地球規模で実現するために、科学技術的手法の創出によって、「船・ひと・環境・社会」連関システムの管理運営と船舶運航に関する技術革新を図り、海事・海洋分野の諸課題の解決のための、社会科学及び理工学に基づいた航海学分野の専門的知識及び学力を身につけることができるよう、教育研究を行います。

（2）海洋ガバナンスコース

国際物流・サプライチェーンの効果的運用と高度化、及びこれに係る地球環境保全への貢献を目的として、輸送体系を支えるリソースや制度の整備・改善、ならびに戦略的かつ総合的な視点から最適な物流・ロジスティクスシステム構築の計画設計、運用管理及び政策などに関する専門的知識及び学力を身につけることができるよう、教育研究を行います。

（3）海洋基礎科学コース

基礎科学の確かな知識を礎として、地球及び海洋に関わる環境・災害・資源・エネルギー分野の諸課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現を目指した教育研究を行います。

（4）海洋応用科学コース

工学に基礎を置き、海洋や船舶に関わる産業分野の発展に寄与する新たな学問分野の開拓と技術開発のために、材料工学、流体力学、熱工学、動力工学、電気電子工学、制御工学、情報工学、計算機科学などの専門的知識及び学力を身につけることができるよう、教育研究を行います。

4. 博士課程前期課程 教育研究分野，研究内容等及び研究指導教員

2025 年 4 月 1 日（現在）

コース	教育研究分野	研究内容	研究指導教員
航海学コース	航海学	経済活動を停滞させない安定な海上輸送を地球規模で実現するために、科学技術的手法の創出によって、「船・ひと・環境・社会」連関システムの管理運営と船舶運航に関する技術革新を図り、海事分野の諸課題の解決に資する航海学分野の教育研究を行う。	齋藤 勝彦 教授○** 藤本 昌志 教授○ 廣野 康平 准教授 渕 真輝 准教授 本間 正信 准教授 前島 康光 准教授 牧野 秀成 准教授
海洋ガバナンスコース	ロジスティクス政策科学	国際物流・サプライチェーンの効果的運用と高度化，およびこれに係る地球環境保全への貢献を目的として，輸送体系を支えるリソースや制度の整備・改善，ならびに戦略的かつ総合的な視点から最適な物流・ロジスティクスシステム構築の計画設計，運用管理および政策などに関する教育研究を行う。	杉村 佳寿 教授○ 竹林 幹雄 教授○ 西村 悦子 教授○ 平田 燕奈 教授○ 秋田 直也 准教授 石黒 一彦 准教授○ 酒井 裕規 准教授 藤川 なつこ 准教授 本田 悠介 准教授
海洋基礎科学コース	地球環境科学	沿岸から全球スケールまでの物質循環・海洋生態系を含む海洋環境，大気・水環境，気候変動・自然災害，海洋資源・洋上風力資源などを対象として，地球科学及び環境科学の視点から，現代社会の地球及び海洋に関わる環境・災害・資源分野の諸課題の解決に資する教育研究を行う。	井尻 暁 教授○ 大澤 輝夫 教授○ ゴメスクリストファー 教授○ 堀江 好文 教授○ 三村 治夫 教授○* 山地 一代 教授○ 林 美鶴 准教授○ ブラッドックハヤシバージュ 准教授○ 岩田 高志 助 教
	環境・エネルギー科学	海洋・地球環境保全および脱炭素社会実現のために，分析化学，材料科学，放射線科学，レーザー・イオンビーム科学，極低温科学に基づき，環境汚染物質の分析・分離除去，海洋生分解性材料，海洋環境計測，次世代エネルギー，水素エネルギーなど，環境・エネルギー科学の応用に資する教育研究を行う。	蔵岡 孝治 教授○ 武田 実 教授○** 堀田 弘樹 教授○ 山内 知也 教授○** 金崎 真聡 准教授○ 谷池 晃 准教授○
	数物科学	海事海洋分野に関する自然現象や社会現象，実験等で観測される事象のメカニズムの解明及び社会問題を解決するために，数学・統計学・物理学の理論，数値計算，実験的解析など，海事科学の研究基盤をなす数学・物理学に関する教育研究を行う。	石井 克幸 教授○ 高坂 良史 教授○ 赤澤 輝彦 准教授○ 池野 なつ美 准教授 岩本 雄二 准教授○ 上田 好寛 准教授○ 貝野 友祐 助 教

出願前に必ず志望研究指導教員と相談してください。

研究指導教員欄の「○」は，博士課程後期課程の研究指導教員を示す。

「*」は 2026 年 3 月退職予定者を示す。

「**」は 2027 年 3 月退職予定者を示す。

コース	教育研究分野	研究内容	研究指導教員
海洋応用科学コース	船舶海洋動力工学	海事海洋分野の有効活用に資する新しい基盤技術を創造するため、材料工学、流体工学、熱工学などに基づき、船舶、海洋構造物、船用機関・システム、海中ロボットなどに関する様々な技術開発や応用技術の創出に資する教育研究を行う。	阿部 晃久 教授○ 勝井 辰博 教授○ 笹 健児 教授○ 宋 明良 教授○ 段 智久 教授○ 藤本 岳洋 教授○ 劉 秋生 教授○ 柴原 誠 准教授 高見 朋希 准教授 野村 昌孝 准教授 三輪 誠 准教授
	電気電子情報工学	海事海洋分野の有効活用に資する新しい基盤技術を創造するため、電気電子工学、制御工学、情報工学、計算機科学などに基づく、ロボット制御技術とパワーエレクトロニクス技術の開発、並びに情報通信技術と知能化技術の開発に関する教育研究を行う。	佐俣 博章 教授○ 長松 隆 教授○ 平山 勝敏 教授○ 堀口 知也 教授○ 若林 伸和 教授○ 沖本 天太 准教授 元井 直樹 准教授○ 森 亮太 准教授 山本 茂広 准教授○

出願前に必ず志望研究指導教員と相談してください。

研究指導教員欄の「○」は、博士課程後期課程の研究指導教員を示す。

コース	教育研究分野	研究内容	研究指導教員
☆	海洋環境計測科学	海洋現象とその物理過程を計測するための観測機器と解析処理手法の開発及びそれらを用いた海洋環境の分析と、海洋現象のメカニズム解明のための教育研究を行う。	井上 朝哉 客員教授 △ 植木 巖 客員教授 △ 荻野 慎也 客員教授 ○△ 金谷 有剛 客員教授 ○△ 渡邊 佳孝 客員准教授 △
☆	海洋底システム学	地球の表面の2/3に近い広大な領域を占める海洋底を対象とし、その科学的な理解および社会科学的な関心を深めることを念頭に、これに関連する諸問題の解決に資する教育研究活動を行う。	石橋 純一郎 教授 ○□ ** 中田 達也 准教授 □ 松野 哲男 准教授 □
☆	量子科学技術海洋応用	量子科学技術研究開発機構 QST の大型研究資産と国際共同研究ネットワークを活用し、最先端の量子科学技術を用いて海事海洋分野のイノベーションに資する教育研究活動を行う。	小平 聡 客員教授 ○△ 小西 輝昭 客員教授 ○△ 福田 祐仁 客員教授 ○△ 楠本 多聞 客員准教授 ○△

出願前に必ず志望研究指導教員と相談してください。

研究指導教員欄の「○」は、博士課程後期課程の研究指導教員を示す。

研究指導教員欄の「△」は、連携講座に所属する教員を示す。

研究指導教員欄の「□」は、協力講座に所属する教員を示す。

「**」は2027年3月退職予定者を示す。

☆連携講座及び協力講座に所属する教員を志望研究指導教員とする場合、所属するコースについては、当該教員と相談の上、承認を得て「航海学コース」、「海洋ガバナンスコース」、「海洋基礎科学コース」、「海洋応用科学コース」の4コースのいずれかを選択してください。